行っています。

市では、障がい者や高齢者、子育て中の保護者、訪日外国人観光客など、誰もが安心して、快適に利用できる交通環境を整備するため、ユニバーサルデザインタクシー導入支援事業を

市内では、ユニバーサルデザインタクシーが75台導入されており(令和2年度末現在)、利用者の皆さまからもご好評をいただいています。

今後も、誰もが安心して利用できる交通環境の整備を目指し、事業者の ユニバーサルデザインタクシー導入を支援していきます。



(利)用者の減少が進む「バス」の現状 -----

市内路線バスの利用者数は、減少傾向であり、赤字路線が増えることで、現在の路線網や運行本数の確保が難しくなりつつあります。

また、運行本数の減少により、バスの利便性が低下することで、ますます 利用者が減少するなど、悪循環に陥る恐れがあります。

利便性や快適性の向上策など、利用者目線で、使いやすいバスを目指す取り組みが求められており、市では、事業者と連携して利用しやすい路線網への再編や、乗り継ぎ利便性の向上などを検討し、利用促進に取り組んでいきます。



(バ)スロケーションシステム「バスキタ!道南バス」が稼働! -----

市内路線バスを運行する道南バス㈱では、バスの位置情報を提供するバスロケーションシステム「バスキタ!道南バス」を導入し、今年7月5日から稼働しています。

● バスロケーションシステムとは

お持ちのパソコンやスマートフォンから、バスの現在地、バス停への到着 予測時刻や交通障害による遅延情報などを把握することができるシステムの ことです。

また、市内11カ所には、各施設最寄りのバス停に停車するバスの運行情報を表示する「デジタルサイネージ」が設置されており、悪天候の際でも屋内でバスの到着を待つことができます。



市内デジタルサイネージ設置例

● デジタルサイネージ設置箇所(令和3年8月現在)

のぞみ・豊川・沼ノ端コミュニティセンター、道南バス錦西営 業所、アブロス日新温水プール、苫小牧市立病院、ふれんど ビル、王子総合病院、総合体育館、JR苫小牧駅北口、沼ノ端 交流センター

●対応エリア

道南バス㈱運行エリア全域の市内路線バス (樽前ハッピー号を除く)、都市間高速バス

●ご利用方法について

どなたでも無料でご利用いただけます。(通信料は利用者負担)

2次元コードを読み込むか「バスキタ道南」で 検索すると、マップや検索画面が表示されます!





バスキタ道南

https://db.buskita.com/



(景語可能な公共英国医向时で

公共交通を維持していくためには、利用者の減少や、少子高齢化、事業者の乗務員不足、 重複路線を抱える非効率な運行、JRの維持困難線区など、公共交通を取り巻くさまざまな課 題に対応していく必要があります。

市ではこうした課題に対応するため、「苫小牧市地域公共交通計画」に基づき、鉄道やバスの乗り継ぎ改善、バス待合環境の改善、バス路線網の再構築、ICT*を活用した利便性向上策、ユニバーサルデザインタクシーの導入など、効率的で利便性が高く、誰もが利用しやすい公共交通網の形成を目指していきます。 ※ICT: IC乗車券システムなどを含む情報通信技術のこと





道南バス㈱HP

JR北海道HP